

令和5年 年間授業計画

東京都立大泉高等学校附属中学校

教科名	技術・家庭 技術領域	対象学年	2年	週時数	1
使用教科書	「東京書籍」技術・家庭 技術分野	教科担当	技術・家庭 技術科 小田 仁史		
副教材	「東京書籍」学習ノート				

授 業 計 画

目標	学期	年 月	単 元	学 習 内 容	主体的に学習に取り組む意欲	主体的に学習に取り組む態度	知識・技能	学 習 の 到 達 目 標		評価のための評価資料
								知識・技能	知識・技能	
主な学習内容	1 学期	4	ガイダンス 1時間	<ul style="list-style-type: none"> 技術科について 1年間の授業内容 ・実習や衛生、安全について 				<ul style="list-style-type: none"> 一年間に学習する内容理解する 科学技術の進歩についての概要を知る 	<ul style="list-style-type: none"> 授業振り返りシート 	
		5	エネルギー変換に関する技術 27時間	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化やエネルギー問題について 生活とエネルギーの関わり エネルギーの生産技術 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化や地球環境の変化はエネルギー問題とも大きく関わっていることを知る。 社会や科学技術の駆動には莫大なエネルギーが必要であることを知る。 エネルギーは様々な形に変換されて利用されるが、その際にエネルギーが損失することを知らせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 実習作品 課題レポート 定期試験 自己評価用紙 	
		6		<ul style="list-style-type: none"> 電気エネルギーと発電 エネルギー変換効率 エネルギー変換とエネルギーロス 電気の種類 電気の基礎(電流、電圧、抵抗、電力、電気回路など) 簡単な電気回路製作の練習(半田付け) 				<ul style="list-style-type: none"> 電気エネルギーはクリーンで有用であるが変換の際に多くの問題があること。 電気に関する基礎知識を確認。 電気回路を考えさせる。 電気製品作成の基本を知る。 		
	2 学期	9	電気製品制作の進め方 電気製品作成実習① 電気製品作成実習② 電気製品作成実習③ 電気製品作成実習④ 電気製品作成実習⑤ 塗装 製作品の評価	電気製品制作の進め方	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 電気製品に使用される基本的代表的電気部品を知る。 電気基板への部品の取り付けをマスターする。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業振り返りシート 実習作品 定期試験 自己評価用紙 課題レポート 	
		10		代表的電子素子を理解する				<ul style="list-style-type: none"> 半導体について基本的構造や特性を理解する 		
		11		簡単な回路図がかけられるようになる。				<ul style="list-style-type: none"> ラジオ技術の基本的理論を理解する。 		
		12		現代の情報通信技術の概要を知る(通信ネットワークの仕組みやセキュリティの概要)。				<ul style="list-style-type: none"> コンピュータの構成を知る(五大装置や周辺機器) ハードウェアソフトウェアを理解する(OSやアプリケーション) 		
	3 学期	1 2 3	情報に関する技術 7時間 35時間	<ul style="list-style-type: none"> 情報通信ネットワーク コンピュータの構成 ソフトウェアとハードウェア 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 現代の情報通信技術の概要を知る(通信ネットワークの仕組みやセキュリティの概要)。 コンピュータの構成を知る(五大装置や周辺機器) ハードウェアソフトウェアを理解する(OSやアプリケーション) 	<ul style="list-style-type: none"> 授業振り返りシート 自己評価用紙 定期試験 	

主な学習内容